

発行 東京・生活者ネットワーク
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル5階
TEL03-3200-9189 FAX03-3200-9274
Eメール tokyo@seikatsusha.net
ホームページ http://www.seikatsusha.me
発行責任者 西崎光子
定価 年間1000円・1部100円
郵便振替口座 00130-3-18417

生活者のための政治へ

2015 統一地方選挙 安心・共生・自治のまちをつくる



人口減少社会目前の2015年。今、私たちは時代の転換点に立っています。憲法を守り、脱原発・脱グローバル化・持続可能な循環型社会への転換が求められています。この4月には、子ども子育て新システム・生活困窮者自立支援、改正介護保険制度と社会保障分野の見直しが行われますが、国の制度を追認するのではなく安心とゆとりのセーフティネットに張り替えていく、そのための政策モデルを地域から発信していくことが必要です。生活者ネットワークは、来る統一地方選挙を参加と自治の市民政治を広げるチャンスと捉え、多くの皆さんと共に取り組みます。

生活者ネットワークを 応援します

●山口二郎
法政大学教授／立憲デモクラシーの会共同代表

いま、日本全体が正気を失っているように思える。メディアにあふれる殺伐とした言葉、株価を引き上げるために手段を選ばない経済政策。私たちは民主主義を担う市民と胸を張れない時代である。こんな時代を転換し、正気を取り戻すためには、身近な政治から民主主義を作り直すことが必要だ。統一地方選挙で生活者ネットワークの周りに、日本を憂う市民が集まることを呼び掛けたい。

●森田明美
東洋大学教授／子どもの権利条約東京市民フォーラム事務局長

子どもたちが自分の持つ力を発揮するには、それぞれの年齢にふさわしい快適な環境と機会が与えられなければならない。東日本大震災の影響、虐待やいじめの増加、子どもの貧困の深刻化は、子ども問題の解決を後回しにしたおとな社会の責任放棄といわれても仕方がない。こうした時代であるからこそ、地域や家庭で子どもが育つことを支えるしくみづくりが急がれる。子どもの現実に寄り添い、粘り強く取り組む生活者ネットワークの政治が今ほど求められることはない。

●内山 節
哲学者／立教大学教授

今日の日本の最大の課題は、ともに生きる経済と、ともに生きる結びつきをどうつくっていくかです。そういう問題意識をもって活動しているグループの《代理人》を応援します。

●大江正章
コモンズ代表／ジャーナリスト／アジア太平洋資料センター (PARC) 共同代表

安倍首相の新自由主義・時代遅れの経済成長優先路線は、とどまるどころを知りません。暮らしを守る規制を破壊し、国家战略特区で強者の自由のみを推進しています。それに対抗できるのは、自治・共生・安心を掲げる東京・生活者ネットワークです。いのち・食・農を大切に、原発なき循環型都市を共に創っていきましょう。

●鎌仲ひとみ
映像作家 『六ヶ所村ラブソニー』『ミツパチの羽音と地球の回転』

今、中央の政治に座っているのは市民の暮らしを知らない、市民の声を聞かない政治家たち。私たちに必要なのは生活者ネットの候補者のように若々しい感性と市民と同じ暮らしの目線を持った政治家です。生活者ネットの候補者は地域に根ざし、地域の人々と苦楽を共にしています。私たちに必要な政治家です。心から応援しています。

●木原省治
原発はごめんだヒロシマ市民の会代表

統一地方選挙は「政治を市民の手に取り戻したい」「弱い者いじめの暮らしを変えたい」「原発のない社会を」という気持ちを形にすることができる、機会到来です。東京を変えることは、日本が変わることだと思います。この国を生活者本位の政治にする突破口になることを、ヒロシマから東京・生活者ネットワークに託します。

●辛 淑玉
被差別日系研究所 東京代表

日本は危険水域を超えたといえるでしょう。2014年の衆議院議員選挙では極右勢力が排除されたが、それも今後の展開次第では、国家全体の極右化をもたらす呼び水になる可能性も拭きません。生活者ネットは、足元の右傾化に断固としてNOを突きつける集団です。なぜなら、小銭の重さを知っているからです。小銭の重さは、命の重さです。地方自治を守らねばなりません。

●想田和弘
映画作家

民主的で住みよい社会を作り上げていく主体は、他ならぬ私たち市民であり、主権者である。生活者ネットワークの運動は、常にそう言い続けているように感じます。みんなでこの運動を支えて大きくしていきます！

●竹村英明
脱原発政治連盟「緑茶会」代表

統一地方選挙は羅針盤の壊れた日本の政治を変える第一幕。脱原発は平和、安全、格差、経済、すべてにつながるキーワード。生活者の目線に立った政策が、必ず政治の地殻変動を引き起こすでしょう。「地方の政治」から日本を建て直していくために、東京・生活者ネットの力は不可欠です。大躍進を信じ、応援します！

●田中三彦
サイエンスライター／元東京電力福島原子力発電所事故調査委員会(国会事故調)委員

核戦争や原発問題、地球環境問題、食糧問題、等々、人類の絶滅さえ予感させる日ごとに深刻化していく地球レベルの大問題に対処するために、私たちがまずしなければならないことは、視座をしっかりと地球に据えながら身の回りのことから行動すること(Think global, Act local!)です。東京・生活者ネットワークはまさにそれを実践しているひじょうに重要なネットワークだと思っています。心から応援します。

●田中 優
環境活動家

『非常識な政府に生活者の常識を』わがままに、おだてられていたのでは常識は身につけません。身の丈のまま、さまざまな人とともに暮らすから人の痛みがわかるのです。先進国の政治家は威張りません。ごう慢な人に政治は任せられないからです。普通に暮らす人の感覚を——だから

生活者ネットワークを応援します。

●辻山幸宣
公益財団法人地方自治総合研究所所長
「自治体は国の一部で大事な仕事はない」と思っている人が多い。だが、東京都の予算規模は世界第9位のカナダの国家予算に匹敵する。八王子市はマケドニアや北朝鮮の国家予算と同等、武蔵野市はモナコやラオスの国家予算より大きい。有権者市民にはこの大きな仕事に応える議員を育てる責任がある。しっかり見て投票しよう。

●中川李枝子
作家

草の根一本の私は無力でも、市民政治の担い手として有能ですばらしい「生活者ネットワーク」につながることで、ひとりぼっちではありません。東京の未来に希望を持ち続けております。

●福嶋浩彦
中央学院大学教授／元我孫子市長

自治は市民一人一人から出発するもの。国家からではなく、生活者である市民から出発する社会を創っていきましょう！東京・生活者ネットワークの皆さんのご活躍を心から期待しています。

●堀 利和
視覚障害をもつ元参議院議員

地域から政治を変える。生活の中から社会を変える。自治と共生の市民運動、それを地域政党として担ってきた「東京・生活者ネットワーク」の皆さんに、心から敬意を表します。市民の代表としての立候補予定者全員が議席を獲得するよう、私も応援します。

●三木由希子
特定非営利活動法人情報公開クリアリングハウス理事長

いろいろな大きなことが、個人の思いとは別に変化していく今の時代。そういう時代だからこそ、足元から地道にできることをし続ける。そういう地域の政治の担い手として期待しています。

●山田 真
小児科医

生活者ネットワークが庶民のたのもしい応援団であることをほくはいろいろな場所で見ました。今度はほくが生活者ネットワークの応援団になります。

市民が育てる
東京・未来

私も 応援します

●天笠啓祐
科学ジャーナリスト
●安溪遊地
山口県立大学教授
●石毛鏡子
福祉系NPO法人代表運営委員／元衆議院議員
●伊藤久雄
公益財団法人東京自治研究センター特別研究員／認定NPO法人まちぼっと理事

●上村英明
恵泉女学園大学教授／市民外交センター代表
●上田昌文
NPO法人市民科学研究所
●遠藤保男
水源開発問題全国連絡会共同代表
●大河原雅子
前参議院議員
●大友信勝
中部学院大学人間福祉学部教授
●鏡 諭
淑徳大学コミュニティ政策学部教授

●片岡 勝
第3世界ショップ
●加藤健一
俳優
●金子匡良
神奈川大学法学部准教授
●神山美智子
弁護士
●栗木薫子
市民福祉サポートセンター運営委員
●佐野通夫
こども教育宝仙大学教授／「高校無償化」からの朝鮮学校排除に反対する連絡会

●杉田 敦
政治学者／法政大学教授
●須田春海
市民運動全国センター代表世話人
●高野 孟
「インサイダー」編集長
●趙 博
浪花の歌ウ巨人・パギヤン
●中西正司
福祉団体職員
●林 泰義
NPO 玉川まちづくりハウ

●平田仁子
気候ネットワーク東京事務局長
●保坂公人
神田川ネットワーク代表
●山下博由
貝類多様性研究所所長
●吉野裕之
NPO法人シャローム災害支援センター(福島)
●池口葉子
在宅福祉サービスNPO理事
●池田敦子
元都議会議員

●大嶽貴恵
環境まちづくりNPOエコメッセ理事長
●工藤春代
NPO法人市民シンクタンクひとまち社代表理事
●毛塚香恵子
NPO法人ほっとコミュニティエドがわ理事
●小柳智恵
東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合理事長
●近藤恵津子
NPO法人コミュニティスクール・まちデザイン理事長

●佐々木貴子
認定NPOまちぼっと理事長
●土谷雅美
生活クラブ生活協同組合・東京理事長
●坪井照子
NPO法人循環型社会研究会理事
●坪井眞里
東京コミュニティパワーバンク(東京CPB)理事長
●長谷川紀行
NPO法人たがやす理事長
●柳瀬麻知子
NPO法人プラス・ド西東京理事長